

教育費予算に対する意見の申出について（報告）

教育に関する事務に係る部分の2月定例県議会提案について知事から意見の聴取があったので、福岡県教育委員会の事務委任等に関する規則（昭和42年福岡県教育委員会規則第6号）第4条第1項の規定に基づき臨時代理し、別紙のとおり回答しましたので、同条第2項の規定により報告し、承認を求めます。

- 1 令和5年度一般会計補正予算
- 2 令和6年度一般会計当初予算

令和6年2月21日  
教 育 長

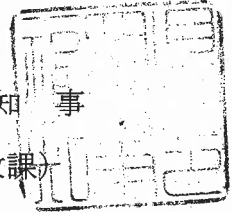
5 財 第 1 0 6 0 号

令和 6 年 2 月 1 3 日

福岡県教育委員会 殿

福岡県知事

(総務部財政課)



教育費予算の意見聴取について

2月定例県議会に提案予定の令和5年度一般会計補正予算のうち、教育に関する事務に係る部分を別紙のとおり提案しますので「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(昭和31年法律第162号)第29条の規定により、貴委員会の意見を聴取します。

(別紙)

## 令和5年度福岡県一般会計補正予算

第1表 (歳出)

(単位：千円)

款	項	補正前の額	補正額	計
10 教育費		258,076,099	5,542,779	263,618,878
※8~10項除く	1 教育総務費	27,996,201	5,486,871	33,483,072
	2 小学校費	81,547,997	0	81,547,997
	3 中学校費	47,604,220	0	47,604,220
	4 高等学校費	65,978,533	0	65,978,533
	5 特別支援学校費	27,731,588	8,166	27,739,754
	6 社会教育費	4,275,475	0	4,275,475
	7 保健体育費	2,942,085	47,742	2,989,827
合計		258,076,099	5,542,779	263,618,878

第3表 (繰越明許費補正)

(追加)

(単位：千円)

款	項	事業名	金額
10 教育費	1 教育総務費	児童生徒健全育成事業費	50,400
		学校教育活性化推進事業費	201,000
	5 特別支援学校費	寄宿舎運営費	6,066
		県立特別支援学校設備整備費	2,100
※8~10項除く	7 保健体育費	公立学校給食運営費	47,742

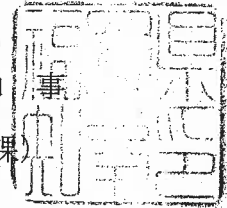
5 財 第 1 0 6 1 号

令和 6 年 2 月 1 3 日

福岡県教育委員会 殿

福岡県知事

(総務部財政課)



教育費予算の意見聴取について

2月定例県議会に提案予定の令和6年度一般会計当初予算のうち、教育に関する事務に係る部分を別紙のとおり提案しますので「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」(昭和31年法律第162号)第29条の規定により、貴委員会の意見を聴取します。

(別紙)

## 令和6年度福岡県一般会計予算

第1表 (歳出)

(単位：千円)

款	項	金額
10 教育費		273,322,488
※8~10項除く	1 教育総務費	41,339,312
	2 小学校費	81,060,051
	3 中学校費	47,245,308
	4 高等学校費	68,001,179
	5 特別支援学校費	28,837,131
	6 社会教育費	4,003,517
	7 保健体育費	2,835,990
合計		273,322,488

第2表 (債務負担行為)

(単位：千円)

事	項	期間	限度額
教育センター整備費		令和7年度	85,494
老朽校舎改築費		令和7年度	4,793,076
施設充実費		令和7年度	1,960,963
体育館建設費		令和7年度	192,665
校地整備費		令和7年度~令和8年度	746,587
学校環境整備費		令和7年度	155,291
特別支援学校整備費		令和7年度	1,321,437
特別支援学校老朽校舎改築費		令和7年度	559,248
青少年科学館整備費		令和7年度	43,174
九州歴史資料館整備費		令和7年度	141,645
図書館整備費		令和7年度	300,716

5 教財第 1 2 3 8 号

令和 6 年 2 月 1 3 日

福 岡 県 知 事 殿

(総務部財政課)

福 岡 県 教 育 委 員 会

(財務課予算係)



教育費予算に対する意見の申出について

(対 2 月 1 3 日 5 財 第 1 0 6 0 号)

2 月 定 例 県 議 会 に 提 案 予 定 の 令 和 5 年 度 一 般 会 計 補 正 予 算 の う ち 、 教 育 に 関 す る 事 務  
に 係 る 部 分 に 関 し 、 貴 職 か ら 意 見 を 求 め ら れ た こ と に つ い て は 同 意 し ま す 。

5教財第1240号  
令和6年2月13日

福岡県知事 殿  
(総務部財政課)

福岡県教育委員会  
(財務課予算係)



教育費予算に対する意見の申出について

(対2月13日5財第1061号)

2月定例県議会に提案予定の令和6年度一般会計当初予算のうち、教育に関する事務に係る部分に関し、貴職から意見を求められたことについては同意します。

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算重点事項説明資料

教 育 委 員 会



## 目 次

(頁)	
1	令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算(案) 総括表
2	義務教育段階における不登校対策支援費
3	県立高校学びの多様化推進費
4	ワシントン教育総合推進費
5	県立高校金融リテラシー教育推進費
6	県立特別支援学校生徒希望進路実現支援費
7	県立高校入試WEB出願システム導入費
8	福岡県公立学校情報機器整備推進費

教育委員会 令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算(案)の概要

	16か月予算 (今回提案)						比較				
	16か月予算			16か月予算			16か月予算		当初予算		
	令和4年度 12月補正予算額 (経済対策) A	令和5年度 2月補正予算額 (経済対策) B	令和5年度 当初予算額 C	令和5年度 12月補正予算額 (経済対策) E	令和5年度 2月補正予算額 (経済対策) F	令和6年度 当初予算額 G	合計 H (E+F+G)	増減 (H-D)	伸率 H/D (%)	増減 (G-C)	伸率 G/C (%)
予算総額	2,596,509	47,525	254,848,210	177,542	5,542,779	273,322,488	279,042,809	21,550,565	108.4%	18,474,278	107.2%
① 人件費	0.0%	0.0%	209,609,130	0.0%	0.0%	220,470,221	79.0%	10,861,091	105.2%	10,861,091	105.2%
② 学校整備費	82.1%	0.0%	19,917,798	90.4%	0.0%	22,236,475	8.0%	348,614	101.6%	2,318,677	111.6%
③ その他	17.9%	100.0%	466,007	9.6%	100.0%	30,615,792	13.0%	10,340,860	140.0%	5,294,510	120.9%
合計	(A+B+C)	(A+B+C)	D	(A+B+C)	(A+B+C)	(E+F+G)	H	(E+F+G)	H/D (%)	(G-C)	G/C (%)
	257,492,244	257,492,244	209,609,130	257,492,244	257,492,244	279,042,809	279,042,809	21,550,565	108.4%	18,474,278	107.2%

上段%は、教育委員会所管予算総額を100とした場合の「①人件費」、「②学校整備費」、「③その他」の構成比である。

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算編成に伴う重点施策

課名	科目 款項目	新規 継続	重点 事項	策 施 項 名	予算額	前年度 予算額	事業の概要	(単位：千円)
義務教育課	10 1 4	新規	義務教育段階における不登校対策 おける不登校費	義務教育段階における不登校児童生徒急増への対策として、不登校支援体制の充実を図る。	74,416	0	1 事業目的 義務教育段階における不登校児童生徒急増への対策として、不登校支援体制の充実を図る。	24,016
					(R6当初 24,016)	(R5当初 0)		
					(R5.2月補正 50,400)	(R4.2月補正 0)		
義務教育課	10 1 4	新規	義務教育段階における不登校対策 おける不登校費	市町村による不登校児童支援員の配置支援 [対象] 不登校の割合の高い小学校 (県平均2倍以上) [配置] 1日5h×週5日×3.5週 [業務内容] 校内教育支援センターでの学習支援、教育相談	15,000	0	2 事業内容 (1) 市町村による不登校児童支援員の配置支援 [対象] 不登校の割合の高い小学校 (県平均2倍以上) [配置] 1日5h×週5日×3.5週 [業務内容] 校内教育支援センターでの学習支援、教育相談	24,016
					(R5.2月補正 15,000)	(R4.2月補正 0)		
					(R6当初 0)	(R5当初 0)		
義務教育課	10 1 4	新規	義務教育段階における不登校対策 おける不登校費	健康観察アプリ導入に係る実証を実施 [対象] 59市町村 (指定都市を除く) [委託内容] ・1人1台端末を活用した心身の健康観察アプリの導入 ・児童生徒(保護者を含む)、教職員によるアプリの活用 ・小さなサインを見逃さない校内体制づくり	35,400	0	(2) 教育支援センターでの不登校支援充実に向けた実証を実施 [対象] 3市町村 (指定都市を除く) [委託内容] ・教育支援センター設置に係る支援 ・教育支援センターにおけるアウトリーチ型支援の体制づくり ・不登校支援地域連絡会の開催	15,000
					(R5.2月補正 35,400)	(R4.2月補正 0)		
					(R6当初 0)	(R5当初 0)		
義務教育課	10 1 4	新規	義務教育段階における不登校対策 おける不登校費	健康観察アプリ導入に係る実証を実施 [対象] 59市町村 (指定都市を除く) [委託内容] ・1人1台端末を活用した心身の健康観察アプリの導入 ・児童生徒(保護者を含む)、教職員によるアプリの活用 ・小さなサインを見逃さない校内体制づくり	35,400	0	(3) 健康観察アプリ導入に係る実証を実施 [対象] 59市町村 (指定都市を除く) [委託内容] ・1人1台端末を活用した心身の健康観察アプリの導入 ・児童生徒(保護者を含む)、教職員によるアプリの活用 ・小さなサインを見逃さない校内体制づくり	35,400
					(R5.2月補正 35,400)	(R4.2月補正 0)		
					(R6当初 0)	(R5当初 0)		

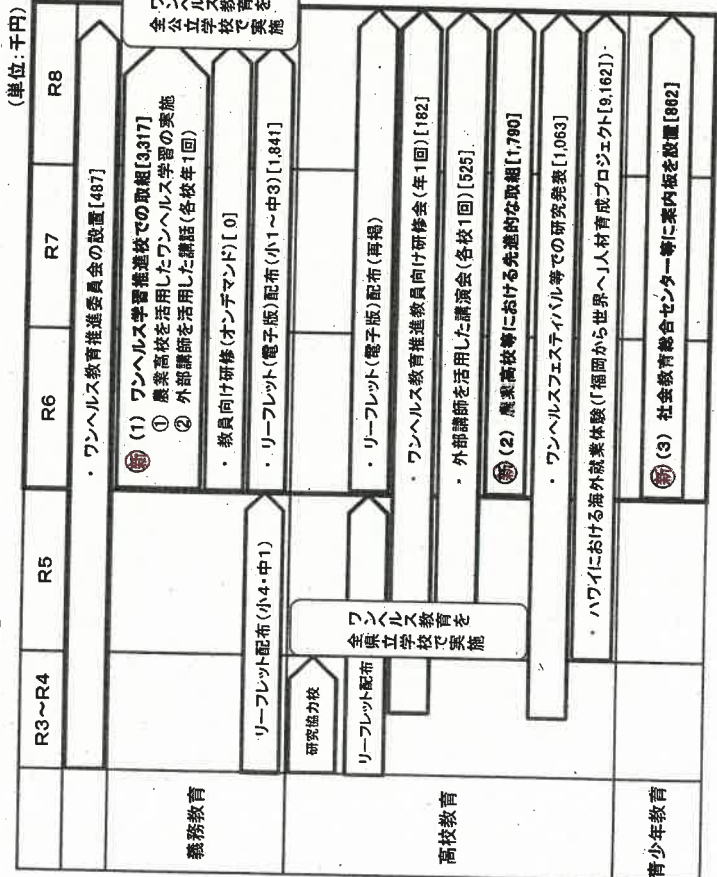
令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算編成に伴う重点施策

課名	科目 款項目	新規 継続	重点事項	策 施 項 名	予算額	前年度 予算額	事業の概要	(単位：千円)
高校教育課	10 1 4	新規	県立の多様な進校化費 の推進		66,235 R6当初 66,235	0 R5当初 0	<p>1 事業目的 不登校経験のある生徒や不登校状態にある生徒が学びやすい環境を 県立高校に整備し、教育の質の確保と支援の充実を図る。</p> <p>2 事業内容 (1) 博多青松高校通信制教育の充実 [実施校] 県立高校3校(ひびぎ、大牟田北、西田川) [内 容] 博多青松高校の所在する福岡地区に限らず、全県から 同校の通信教育が利用できるよう、北九州、筑後、筑豊 の各地区の協力校3校において、博多青松高校(通信) の単位修得に必要なスクーリング(面接指導)を実施</p> <p>(2) 学びの多様化学校(不登校特例校)の設置準備 [実施校] 県立高校1校 [内 容] 生徒の実態に配慮した特別の教育課程を実施する「学びの 多様化学校」としての特例クラスの設定準備 ※「学びの多様化学校」を、令和7年度に全国で初めて 県立高校に設置</p>	53,984
					R5.2月補正 0	R4.2月補正 0		12,251

令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算編成に伴う重点施策

課名	科目	新規 継続	重点 事項	策 項 名	予算額	前年度 予算額	事業の概要	
							要	要
体 育 課 健 康 教 育 課 高 校 教 育 課 義 務 教 育 課 社 会 教 育 課	1014	一部 新規	ワンヘルス教育 総合推進費	19,229 (うち新規分 5,969)	18,802	<b>1 事業目的</b> 児童・生徒が生涯にわたって自らの健康や環境を適切に管理・改善して いくための資質・能力を身に付けるため、義務教育段階から高等学校段階 までの系統性ある「ワンヘルス教育」の推進を図るとともに、「ワンヘル ス」の理念の普及・啓発を図る。		
					R5当初 18,802	<b>2 事業内容（新規分のみ）</b> (1) ① 義務教育段階での取組 [対 象] 4市町村（新たにワンヘルス学習推進校8校を指定） [内 容] ・ワンヘルス教育に取り組む農業高校を訪問し、高校生と 一緒に動物飼育体験などを実施（各学年1回） ・実践発表会（地区ごと、各学年1回）の実施や、実践 事例集を作成し、教員研修資料として義務教育課HPに掲載		
					R6当初 19,229	(2) ワンヘルスマスターを活用した講話の実施 [対 象] 小・中学校におけるワンヘルス学習推進校 [内 容] ワンヘルス学習推進校にワンヘルスマスターを派遣し、 体験学習の事前又は事後において講話を実施		
					R5.2月補正 0	(2) ① 農業高校等におけるワンヘルス学習の取組 [対 象] 県立農業高校等（農業系学科設置校を含む9校） [内 容] 農業高校等において、ワンヘルス教育の先進的、重点的 な取組を行い、ワンヘルスフェスティバル等での実践研究 発表を行う (例) 有機栽培等の環境保全型農業の研究、 エコフィードを活用した飼育研究		
義務教育								3,317 3,202
義務教育								115
義務教育								1,790
義務教育								862
青少年教育								

【ワンヘルス施策体系図】



令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算編成に伴う重点施策

課名	科目		新規 継続	重点 事項	策 施 項 名	予算額	前年度 予算額	概要	要
	款	目							
高校教育課	10	1	4	新規	県立 リ ラ 育 推 進 金 融 一 費	14,355	0	<p>1 事業目的 高校生徒階から金融リテラシーを身に付けることで、社会の一員として自主的かつ合理的に商品やサービス等を選択し、行動できる人材の育成を図る。</p> <p>2 事業内容 (1) 金融に精通した外部人材の活用による授業の実施 [実施校] 全県立高校 9.5校 [委託内容] 県立高校への外部人材（ファイナシヤルプランナー等）の派遣（年300回程度）</p> <p>(2) 金融リテラシー教材の開発 [実施校] 全県立高校 9.5校 [委託内容] ・金融リテラシーの授業で活用できる教材の開発 ・1人1台端末で活用できる学習コンテンツを集約したプラットフォームの構築</p>	9,229
						R6当初 14,355	R5当初 0		
						R5.2月補正 0	R4.2月補正 0		5,126

(単位：千円)

# 令和6年度当初予算編成に伴う重点施策

課名	科目 款項	新規 継続	重点 事項	策 施 項 名	予算額	前年度 予算額	事業の概要	(単位：千円)
特別支援 教育課	10 1 4		県立特別 学校生徒 進路実現 支援費	支援 希望 費	15,851 R6当初	0 R5当初	<p><b>1 事業目的</b> 特別支援学校の児童生徒・保護者に対し、就職への意識向上を図り、就職を希望する生徒の割合を増やすとともに希望進路を実現させる。</p>	3,786 853
					15,851 R6当初	0 R5当初	<p><b>2 事業内容</b> (1) 外部専門家を活用した就職への意識向上のための取組 ①進路サポートセミナーの実施 [実施校] 全県立特別支援学校21校 [対象] 小・中・高等部の保護者 [内容] 小学部から高等部まで段階的に就職に必要な情報を保護者に提供 ②就職に関するガイダンスの実施 [実施校] 全県立特別支援学校21校 [対象] 中・高等部の生徒及び保護者 [内容] 生徒と保護者が外部専門家に個別に相談する機会を提供</p>	2,933
					R5.2月補正 0	R4.2月補正 0	<p>(2) 就職支援サポーターの配置 [配置校] 県立特別支援学校6校(担当校を巡回) [配置人数] 6名(県内6地区に1名ずつ) [業務内容] ・就職先及び現場実習先の新規開拓 ・企業向け職業教育見学会の実施 ・職場定着のためのアフターケアの実施</p>	12,065

# 令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算編成に伴う重点施策

(単位：千円)

課名	科目 款項目	新規 継続	重点 施策 項目 策名	予算額	前年度 予算額	事業の概要												
高校教育課	10 1 4	新規	県立高校入試 WEB出願システム導入費	100,694 R6当初 100,694	0 R5当初 0	<p><b>1 事業目的</b> 県立高等学校入学選抜における一連の出願手続をオンライン化することにより、志願者及び保護者の出願手続の利便性を向上させるとともに、入試業務の効率化による教職員の業務負担軽減を図る。</p> <p><b>2 事業内容</b> <b>高校入試におけるWEB出願システムの導入</b> [対象] 各県立高校 [内容] ・願書提出、入学選考料納付、志願者数等の集計をWEB上で行う出願システムの構築 ・令和7年度に実施する入試（令和8年度入学者の選抜）から運用開始</p>												
				R5.2月補正 0	0 R4.2月補正 0		100,694											
<p>導入スケジュール</p> <p>令和6年度 システム構築 → 令和7年度 運用開始(令和7年度入試から)</p>																		
<p>導入の効果(利用者別)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>利用者(志願者及び保護者)</th> <th>効果</th> <th>導入後</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>中学校</td> <td>・紙ベースでの出願書類のチェック、修正作業(複数回) ・志願先高校別に出願書類を各高校へ持参</td> <td>・システム上でのエラーチェック機能による出願書類のチェック ・システム上でのエラーチェック機能の提出</td> </tr> <tr> <td>高等学校</td> <td>・紙ベースでの出願書類の修正作業(複数回) [出願書類の発行手続は、各中学校への配付] ・手作業での志願者情報の集計</td> <td>・システム上でのエラーチェック機能による出願書類のチェック ・志願者本人が受検票を印刷(自宅、コンビニ) ・システム上の機能で志願者情報を自動集計</td> </tr> <tr> <td>県教育委員会</td> <td>・各校からの志願者報告(FAX)をもとに、手作業で志願状況を集計</td> <td>・システム上の機能で志願状況を自動集計</td> </tr> </tbody> </table>							利用者(志願者及び保護者)	効果	導入後	中学校	・紙ベースでの出願書類のチェック、修正作業(複数回) ・志願先高校別に出願書類を各高校へ持参	・システム上でのエラーチェック機能による出願書類のチェック ・システム上でのエラーチェック機能の提出	高等学校	・紙ベースでの出願書類の修正作業(複数回) [出願書類の発行手続は、各中学校への配付] ・手作業での志願者情報の集計	・システム上でのエラーチェック機能による出願書類のチェック ・志願者本人が受検票を印刷(自宅、コンビニ) ・システム上の機能で志願者情報を自動集計	県教育委員会	・各校からの志願者報告(FAX)をもとに、手作業で志願状況を集計	・システム上の機能で志願状況を自動集計
利用者(志願者及び保護者)	効果	導入後																
中学校	・紙ベースでの出願書類のチェック、修正作業(複数回) ・志願先高校別に出願書類を各高校へ持参	・システム上でのエラーチェック機能による出願書類のチェック ・システム上でのエラーチェック機能の提出																
高等学校	・紙ベースでの出願書類の修正作業(複数回) [出願書類の発行手続は、各中学校への配付] ・手作業での志願者情報の集計	・システム上でのエラーチェック機能による出願書類のチェック ・志願者本人が受検票を印刷(自宅、コンビニ) ・システム上の機能で志願者情報を自動集計																
県教育委員会	・各校からの志願者報告(FAX)をもとに、手作業で志願状況を集計	・システム上の機能で志願状況を自動集計																



令和6年度当初予算・令和5年度2月補正予算編成に伴う重点施策

(単位：千円)

課名	科目		新規 継続	重点 事項	策 施 項 名	予算額	前年度 予算額	事業 の 概 要
	款	目						
施設 特別 教育	10	1	新規	福岡県公立学校 情報機器整備費 推進				<p>1 事業目的 福岡県内の公立学校において1人1台端末を計画的・効率的に更新するとともに、入出力支援装置を整備する。</p>
	10	5						
								<p>2 事業内容 (1) 1人1台端末更新及び入出力支援装置整備のための基金設置 5,235,471 [内 容] 基金の設置期間 5年間</p> <p>(2) 1人1台端末の更新 5,196,007 [対 象] 公立の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校 前期課程、特別支援学校小学部及び中学部 [内 容] 1人1台端末更新費用の補助 [基準額] 5.5万円/台 [補助率] 国2/3</p> <p>(3) 入出力支援装置の整備 19,977 [対 象] 公立の小学校、中学校、義務教育学校、中等教育学校、 高等学校、特別支援学校 [内 容] 県立学校における入出力支援装置（視線入力装置等）の整備 及び市町村への整備費の補助 [補助率] 国10/10</p>
	内容		事項名	予算額				
	(1) 基金の設置		福岡県公立学校情報機器 整備基金設置費	5,235,471				
				R5.2月補正				
	(2)(3) 端末等機器更新・整備		I C T 環境整備費 (1人1台端末更新費)	5,196,007				
			特別支援学校設備充実費 (入出力支援装置)	R6当初				
				19,977				
				R6当初				